

第1回社会保障審議会 人口構造の変化に関する特別部会	資料2
平成18年11月21日	

人口構造の変化に関する特別部会について

【開催目的】

- 現在、平成17年国勢調査結果等に基づき、国立社会保障・人口問題研究所において、人口学に基づいた客観的、中立的な将来人口推計の作成作業が進められており、推計結果が年末に公表される予定である。
- 一方、意識調査からみると、現在進行している少子化は必ずしも国民の結婚や出生に関する希望を反映したものではなく、何らかの障壁により結婚、出生に関する選択が阻害された結果生じているのではないかと考えられる。
- そこで、当部会においては、国民の結婚や出産に関する希望が一定程度叶った場合の人口構造の将来の姿の試算について検討するとともに、人口構造の変化が社会・経済に与える影響を念頭におきつつ、我が国の社会経済が持続的に発展していくために、どのような論点があるかについて検討を行う。

【当面のスケジュール（案）】

- 第1回（平成18年11月21日）
- 第2回（平成18年12月中旬～下旬）
- 第3回（平成19年1月中旬頃）
- 第4回（平成19年1月下旬頃）
 - ・ 議論の中間まとめ